

花

春の訪れとともに、美しい花に彩られる新潟市。
 花の生産も盛んで、中でもチューリップとポケは、
 日本一の出荷量。
 全国にもその名を知られています。

美しい花たちが 新潟市を華やかに 彩ります

鮮やかな色彩が冬の室内を彩ります

アザレア



秋葉区新津・小須戸地域、南区白根地域は古くから花き園芸生産が盛んで、その歴史は江戸時代までさかのぼります。現在栽培されているアザレア（別名西洋ツツジ）の多くは、アジア原産のツツジがヨーロッパで室内観賞用に品種改良されたもので、花色・花形などバラエティに富んだ品種を数多く栽培しています。本来の開花時期は4月～5月ですが、開花調整により秋から冬の室内を彩る鉢花として親しまれています。



春を告げる
 新潟のシンボル

チューリップ (球根・切花)



秋葉区小合地域の小田喜平太氏がオランダから球根を輸入し、大正8年秋に作付けしたのが、日本における球根の商業生産の始まりとされています。現在は切花生産も盛んで、関東関西方面に11月末から4月末まで出荷されています。500種類とも言われる色や形があります。



新潟は東洋一の生産量
 変化に富んだかわいい花木

ポケ



ポケは日本古来の野生品種（落葉低木）で、観賞用となったのは大正時代からと言われています。昭和40年代後半に、秋葉区小須戸地域の生産者により接木栽培技術が確立したことから生産が拡大し、小須戸地域を中心に秋葉区新津地域、南区白根地域の一帯で国内生産量の90%を生産し、質・量ともに全国1位の生産地となっています。

清楚な美しさ、
 冬の貴婦人

クリスマスローズ



キンポウゲ科の多年草で冬から早春の庭を彩ります。“冬の貴婦人”とも呼ばれ、寒風に耐えて咲くけなげさと豊富な花色で、近年人気が高まっています。苗を含めた市場販売量は全国でもトップクラスです。



阿賀に咲く、白の貴婦人

ホワイト阿賀



7月と10月に東区石山地域、江南区大江山・曾野木地域で出荷される新テッポウユリです。花はボリューム・バランス・花もちともに良く、“阿賀に咲く、白の貴婦人”と呼ばれています。

